



3Dマイホームデザイナー[®] クイックガイド



5つのステップに沿って解説します

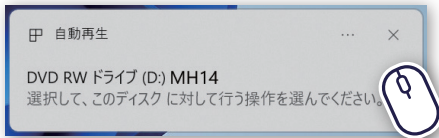
STEP1	STEP2	STEP3	STEP4	STEP5
セットアップ	起動	間取りの作成	3Dデザイン	マイホームのシェア

STEP1 | セットアップ

Windows11にセットアップする手順をご案内します。

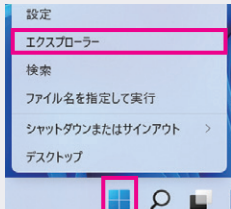
1 セットアップディスクをDVDドライブに挿入します。

2 画面右下にDVDドライブのメッセージが表示されます。このメッセージの中をクリックします。

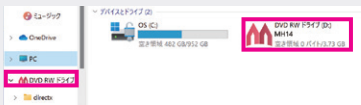


※上記のドライブのメッセージが表示されない場合

2 画面中央部分下のWindowsの【スタート】ボタンをクリックし、【エクスプローラー】を選択し開きます。



【PC】をクリックし、右側に表示されたDVDドライブの【MH14】をダブルクリックします。



4 に続きます。

3 ディスクドライブからメッセージが表示されます。【AUTOSELEXEの実行】をクリックします。



4 【START】をクリックします。



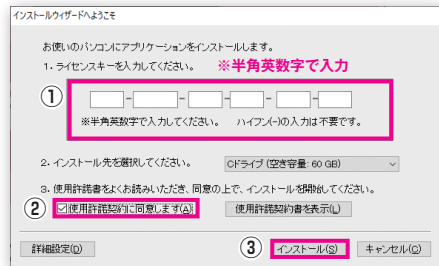
【START】をクリック後、【ユーザーアカウント制御】画面が出た場合は、【はい(続行)】をクリックして次へ進んでください。

5 ライセンスキーを入力します。セットアップディスクのケースに貼られたライセンスキーを入力欄に半角英数字で入力してください。

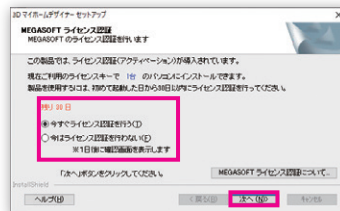


ライセンスキー入力後、「使用許諾契約書を表示」をクリックし、内容をよくお読みください。

使用許諾契約をよくご理解の上、「使用許諾契約に同意します」にチェックをつけて、【インストール】をクリックし、インストールを開始してください。ファイルのコピーが始まります。

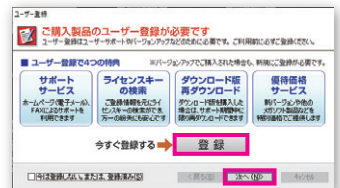


6 インストールが終了したら、【メガソフトライセンス認証】で認証を行います。いつ行こうかを選択して【次へ】をクリックします。



ライセンス認証をすぐ行う場合は、【次へ】をクリック後、画面の案内に従って認証を完了してください。

7 【ユーザー登録】画面から【登録】※を行った後、【次へ】をクリックします。



※ユーザー登録用のホームページが別途開きます。

8 【Install Shield Wizardの完了】画面で【完了】をクリックし、セットアップディスクを取り出します。



STEP2 | 起動

セットアップ後のソフトの起動方法についてご案内します。

1 デスクトップのアイコンをダブルクリックして、製品を起動します



3D マイホームデザイナー 14

オンラインアップデートの案内が出た場合は、アップデートをおこなってください。

2 メインメニュー画面が起動します



メインメニュー画面

- A タイプを選択して、新しいプランを作成します。
- B 作成したファイルを選んで開きます。
- C 間取りサンプルを開きます。
- D 3Dサンプルを開きます。
- E オリジナルのパーツを作成するときに利用します。
- F 以前に使用したファイル履歴を選択してファイルを開きます。
- G インターネットに接続して最新のプログラムに更新します。
- H メインメニュー画面を閉じます。

3 プランに合ったタイプを選択し、プラン作りを始めます



選択するタイプに合わせた階高・天井高などが設定されています。

間取り画面が開きます

最初に簡単な操作を体験しましょう!

間取り画面で間取り作成、3D画面でデザイン・装飾の検討・確認をおこないます。
はじめにキッチンを作成しながら、間取り画面と3D画面の基本的な操作を確認してみましょう。

1 家の基本単位(モジュール)を設定します



1. ここでは[尺モジュール(910mm)]を選択。
2. [完了]をクリック。
3. 間取り画面が開きます。

2 キッチンの部屋を配置します

部屋作成 を選択します。

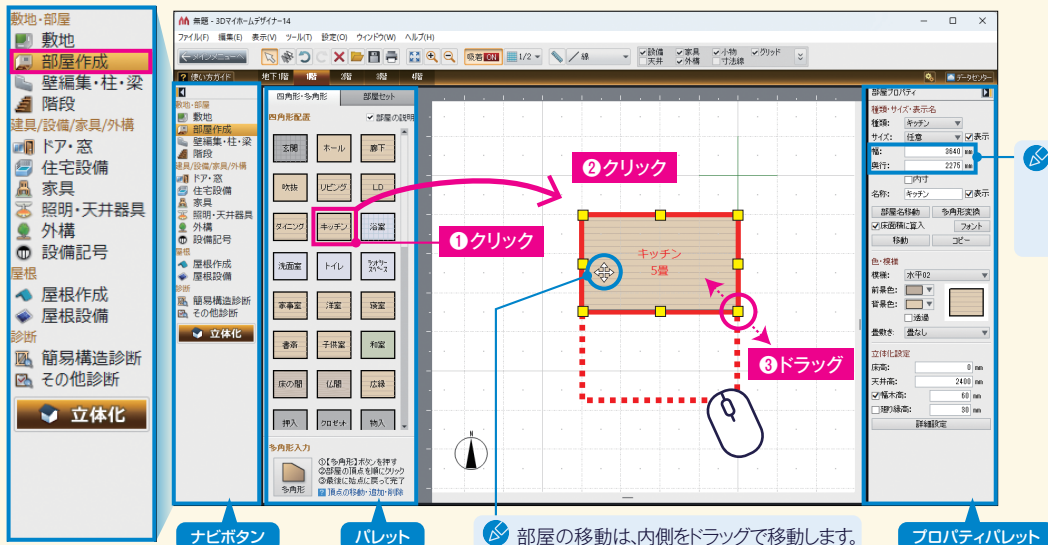
1. パレットの【キッチン】をクリックで選択。
2. 作図エリアでクリックして配置。
3. 黄色のハンドルをドラッグして部屋の形を変更。

マウスホイール操作による画面操作

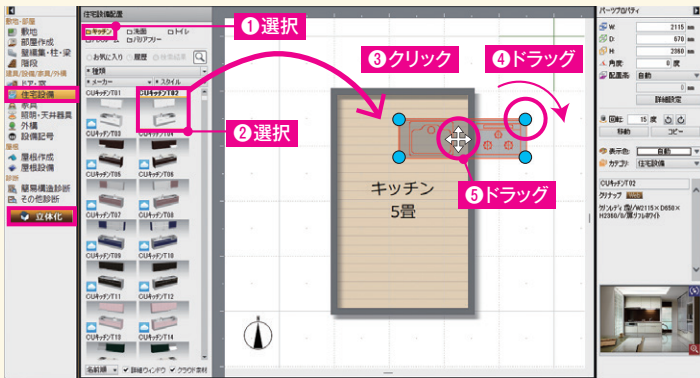
【拡大・縮小】
ホイールを前後
に動かす。



【画面スクロール】
ホイールを押し込みな
がら、マウスを動かす。



3 システムキッチンを設置します



住宅設備 を選択します。

1. パレットの[キッチン]を選択。
2. パレットからキッチンのパーツを選択。
3. 部屋の中でクリック。
4. 水色のハンドルをドラッグして回転。
5. ドラッグしてキッチンを右下に配置。

立体化 をクリックし、
作成したキッチンを3D画面で
見てみましょう

配置した部屋や設備を削除するには、選択しキーボードの[Delete]キーで削除します。

4 3D画面で確認します

内観確認 を選択し、視点変更ツールを使って内観を確認します。



回転してみましょう。

1. 現在の視点 ▾ [登録視点リスト] から [1階キッチン] を選択。
2. [見回す] をクリック。
3. マウスの左ボタンを押したままマウスを上下左右に移動。

前後に移動してみましょう。

1. [水平移動] をクリック。
2. マウスの左ボタンを押したままマウスを上下に移動。

視点変更ツール 3Dの表示状態を切り替えられるツールがボタンで表示されています。
[その他の視点変更方法について: 参照P.15 視点の設定方法]

マウス操作による視点変更操作 (視点変更ツールの[内観]選択時)

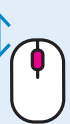
【水平移動】

ホイールを押し込みながらマウスを動かす。



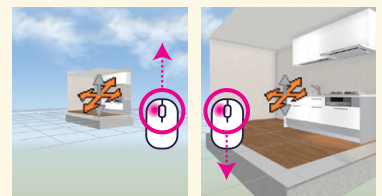
【垂直移動】

ホイールを前後に動かす。



【見回す】

右ボタンを押しながらマウスを動かす。



← 間取り編集へ

をクリックして、間取り画面に戻ります。

間取りをレイアウトしましょう!



部屋を組み合わせて、柱や階段、
ドア・窓、住宅設備、家具などを
配置して、間取りを作成します。

STEP3 間取りの作成

間取りを作成するための基本的な操作を説明します。

間取り画面

メニューバー

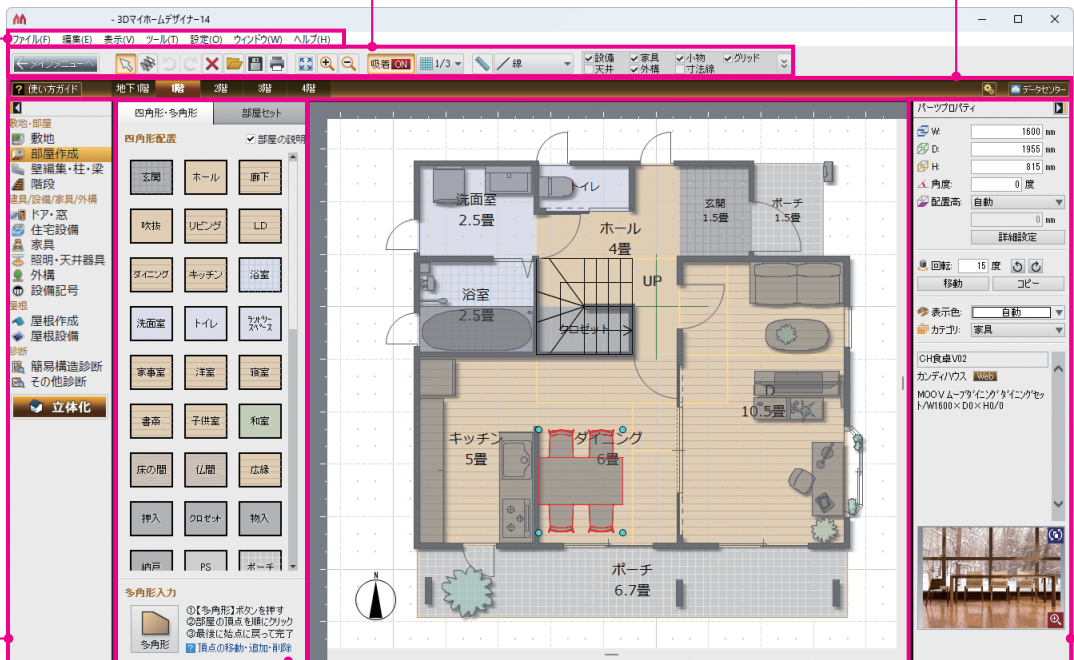
搭載されている機能を、
項目ごとにまとめています。

ツールバー

基本機能やよく使う操作をボタン化し、
ワンクリックで実行できます。

フロアタブ

編集するフロアを切り替えます。



ナビボタン

ナビボタンを選択すると、作業内容に
応じたパレットに切り替わります。

パレット

選択したメニューやナビボタンによって、
作業に必要な素材、設定項目が表示されます。

プロパティパレット

選択した家具などの設定項目や
詳細情報が表示され、編集できます。

1 間取りを作成します



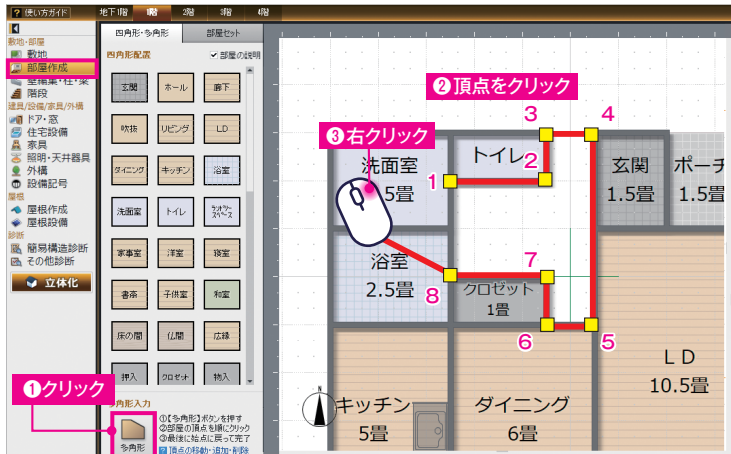
部屋作成 を選択します。

左の図を見本に、先に配置したキッチンを基準にして、廊下以外の部屋を、四角形の部屋で配置します。

④ 畳数を表示するには、画面右 [部屋プロパティ]の「サイズ」にチェックを入れます。

部屋プロパティ	<input checked="" type="checkbox"/>
種類・サイズ・表示名	チェック
種類:	キッチン
サイズ:	任意 <input checked="" type="checkbox"/> 表示
幅:	2275 mm

④ [レイアウトする前に:参照 P.09 間取りをレイアウトする際に便利な設定]



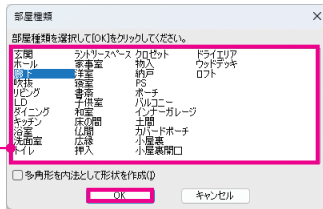
廊下を多角形の部屋で作成します。

- ① パレット下部の【多角形】をクリック。
- ② 部屋の頂点を「8」まで順番にクリック。
- ③ 何もないとこで右クリックで終了。

④ 始点に戻ってクリック、「8」でダブルクリックでも終了できます。

- ④ 部屋種類で【廊下】を選択して【OK】をクリック。

④ 四角形の部屋を選択して【部屋プロパティ】の【多角形変換】をクリックすると、頂点ごとに変形できる多角形の部屋に変更できます。



▶ 多角形部屋の頂点の編集方法 頂点を編集することで、部屋の形を自由に変形でき、自在に作図できます。

頂点を追加



辺をクリック

頂点を削除



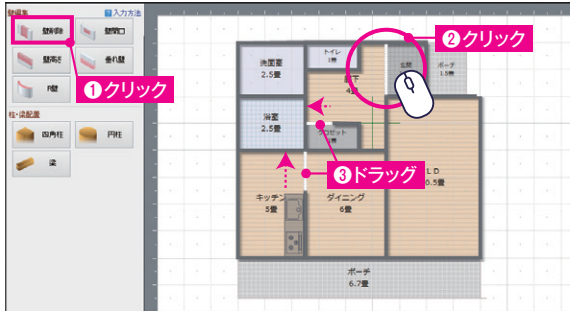
クリックし[Delete]キーを押す

頂点を移動



頂点をドラッグ

2 壁を編集します



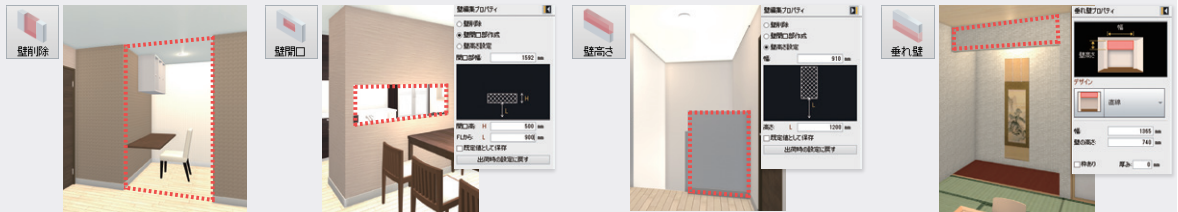
壁編集・柱・梁 を選択します。

- ① パレットの[壁削除]をクリック。
- ② 玄関と廊下の間の壁をクリックで削除。
- ③ キッチンとダイニング、クロゼットと廊下の一部の壁をドラッグで削除。

削除した壁の両端にある黄色のハンドルでサイズを変更できます。

壁編集を削除する時は、選択して[Delete]キーで削除します。

壁の開閉口いろいろ



部屋をつなげる場合や壁の一部を削除する時に使用します。

対面キッチンなどを作成する時に、開口の位置・高さを指定して作成します。

階段の手すり部分などを作成する時、床からの高さを指定して作成します。

部屋の境や床の間に垂れ壁を作成するときに使用します。

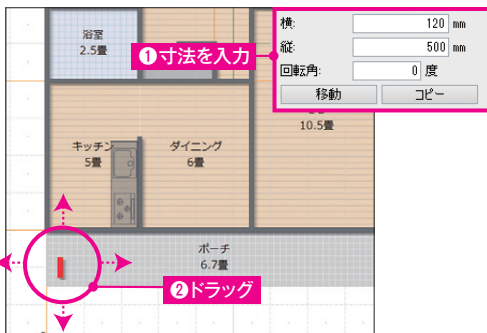
3 柱・梁を配置します



壁編集・柱・梁 を選択します。

- ① パレットの[四角柱] (または[円柱]) をクリック。
- ② 配置したい場所でクリック。

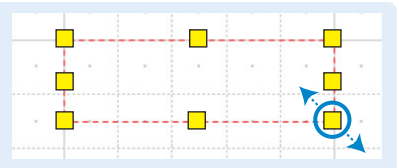
柱の高さは、自動で床から天井までの高さで設定されています。



サイズや位置を調整します。

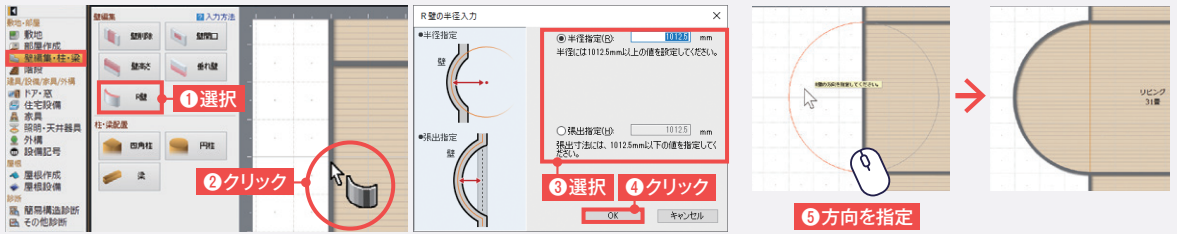
- ① 画面右側の[柱プロパティ]で、寸法を入力してサイズを調整。
- ② 柱をクリックして、ドラッグで位置を調整。

梁は、黄色のハンドルをドラッグしてサイズを変更します。

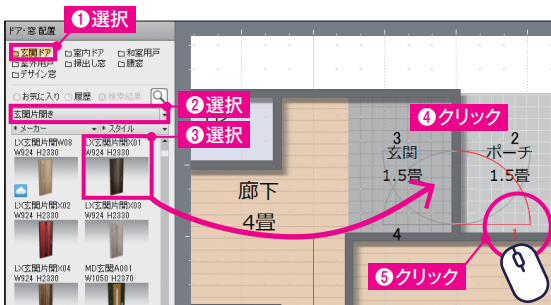


壁をR壁にするには…

ナビの【壁編集・柱・梁】を選択します。パレットの【R壁】をクリックし、編集したい壁をクリックします。入力形式を選択してサイズを入力し、【OK】をクリックして、図面上でマウスを動かして方向を指定します。

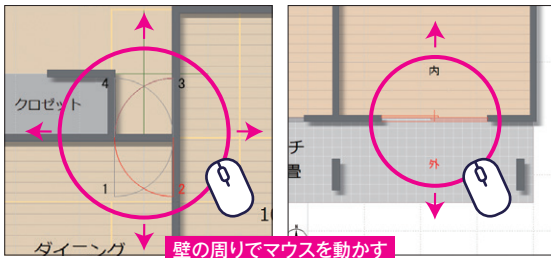


4 ドア・窓を配置します



ドア・窓 を選択します。

- ① パレットの【玄関ドア】を選択。
- ② 【種類】をクリックし、【玄関片開き】を選択。
- ③ パレットから玄関ドアのパーツを選択。
- ④ 壁の上でクリック。
- ⑤ 壁の周りでマウスを動かし、開閉方向を表す赤い線が目的の方向にきた場所でクリック。



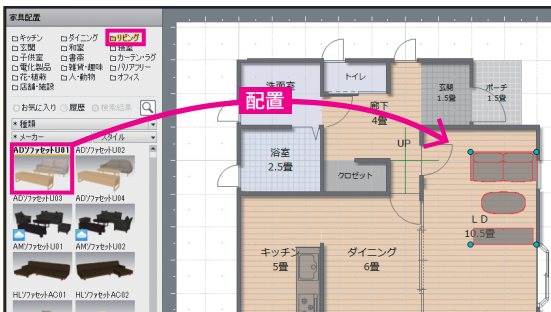
同じ要領で他のドアや窓も配置します。

グリッドに吸着して配置しにくい場合は吸着をOFFにします。



5 設備・家具・照明器具を配置します

家具 を選択し、リビングにソファセットを配置します。 [家具の配置方法: 参照P.04 システムキッチンの配置]



配置後、位置を調整します。

テーブルやソファなどの大きい家具は間取りで配置すると位置の調整が容易です。小物類は立体化後に配置します。

同様の手順で、
浴室やトイレなどの設備は **住宅設備** から、
照明器具は **照明・天井器具** から配置します。

クラウド素材(データセンター)について…



パーツパレットで雲のマークがついているパーツは、クラウド素材です。

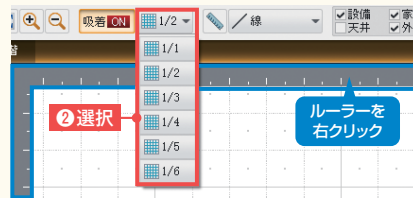
クラウド素材をご利用になるにはデータセンターの正会員(有償)の登録が必要です。
クラウド素材をパレットから配置した際に表示される画面でデータセンターにログインして
使用します。*(6か月の無償期間がついています。)

間取りを作成する際に便利な機能

グリッドの分割数を変更

頂点や部屋はグリッドに吸着します。間取りを作成し
やすいように、任意のグリッド(分割数)を設定できます。

- ① **【グリッド分割】**をクリック。
- ② 任意の分割数を選択。



ルーラー上を
右クリックでも
設定できます。

階数・階高・壁厚の変更

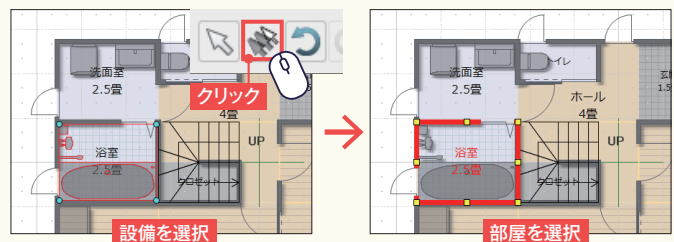
スキップフロアなど階によって高さが異なるときは、
画面右上の**【階数・階高・壁厚設定】**ボタンをクリック
し、**【階数・階高・壁厚設定】**画面より変更できます。



パーツなどの選択・表示について

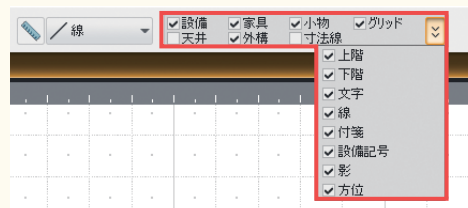
部屋やパーツが重なって選択できない時

部屋と階段などが重なって選択できない場合は、重
なって配置されている箇所をクリックし、ツールバー
の**【選択を背後に切替】**をクリックすると選択対象が
切り替わります。
また、キーボードの**【スペースキー】**でも同様の操作
ができます。

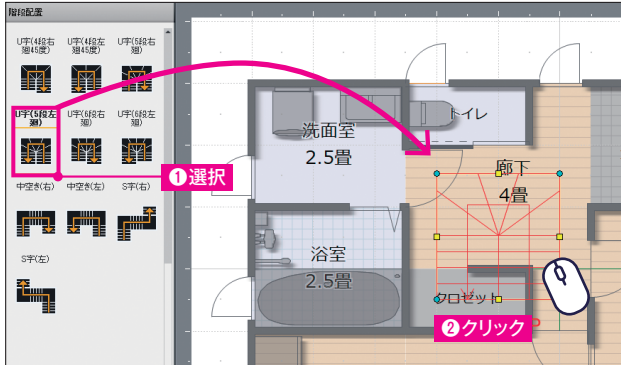


図面上に表示するものを変更する

ツールバーの**【表示切替】**でチェックを切り替えると、
表示物を変更できます。



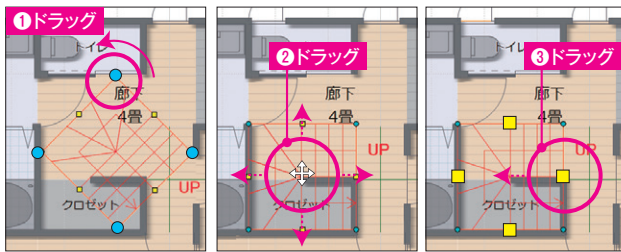
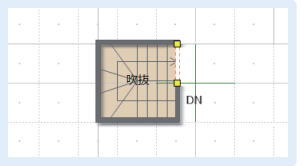
6 階段を配置します



階段 を選択します。

- ① パレットをスクロールし、**[U字(5段左廻)]**を選択。
- ② 廊下の上でクリック。

1階に配置した階段の2階部分には、自動で吹き抜けの部屋が配置されます。**[吹抜]**の昇降口の壁は削除します。

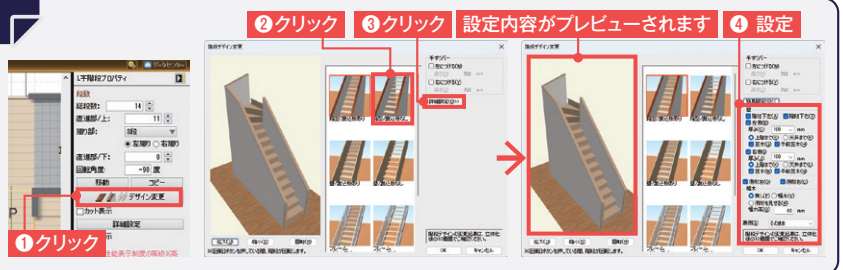


形状や位置を調整します。

- ① 水色のハンドルをドラッグして回転させ、方向を変更。
- ② ドラッグして、クロゼット左・下の壁芯に移動。
- ③ 黄色のハンドルをドラッグして、クロゼット右の壁芯内に収まるようにサイズを変更。

階段のデザインを変更するには…

階段を選択し、プロパティパレットの**[デザイン変更]**をクリックします。**[階段デザイン変更]**が表示されたら、デザインの種類をクリックして変更します。手すりバーの設定もできます。また、**[詳細設定]**をクリックして壁や側桁、幅木の変更もできます。



7 上階の間取りを作成します

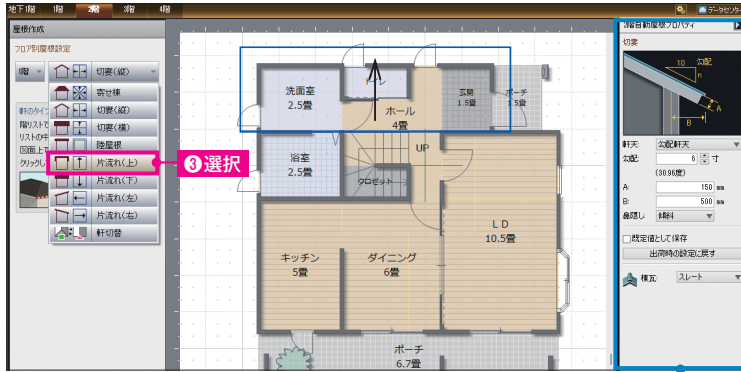
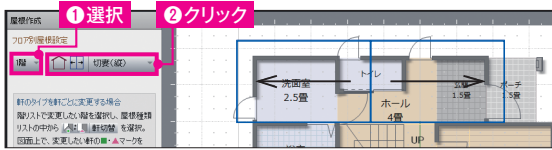


フロアタブを2階に切り替えます。

部屋作成 に切り替えて1階と同様の操作で、2階の間取りを作成します。

下階の間取り(薄いグレーの線)を参考に部屋を配置します。

8 屋根を作成します



☑ 勾配、軒天、軒の出などは【屋根プロパティ】で設定します。

☑ **屋根作成** を選択します。

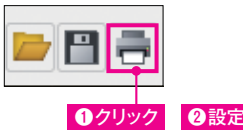
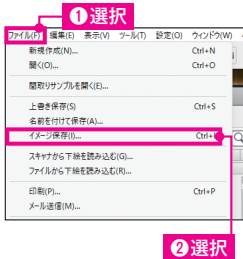
- ① [1階]を選択。
- ② [▼]をクリック。
- ③ [片流れ(上)]を選択。

同様の手順で、2階の屋根を切妻(横)の屋根にします。

☑ ポーチやバルコニーに屋根をつける時は、【部屋作成】ナビで部屋をクリックし、部屋プロパティパレットの【屋根をつける】にチェックを入れます。



9 作成した間取りを画像出力・印刷します



間取りの画像を出力します。

【ファイル】メニューの【イメージ保存】を選択し、保存する場所の指定、ファイル名の入力をして【保存】をクリック。

☑ 【ファイルの種類】でファイル形式を変更できます。

☑ 【サイズ】にて、出力する画像サイズを指定できます。

間取りを印刷します。

ツールボタンの【印刷】をクリックし、【印刷】ダイアログで各項目を設定し、【印刷】をクリック。

☑ 縮尺を指定するときは、【ユーザー設定】にチェックを入れ、縮尺を指定します。

☑ ツールバーの【保存】で保存しておきましょう。



間取りができたなら **立体化** を選択し立体化します。

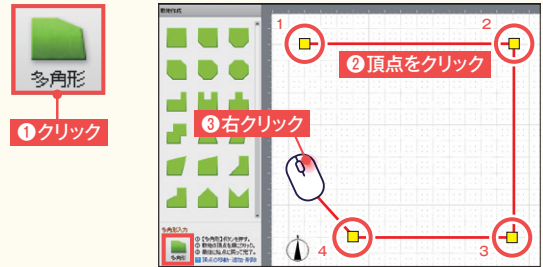
敷地・外構の作成について

住居以外に、敷地や、ステップ・玄関アプローチ階段・塀などの外構を作成できます。

敷地を多角形で入力

敷地 を選択します。

- ① **【多角形】** をクリック。
- ② 敷地の頂点を「4」まで順番にクリック。
- ③ 何もないとこで右クリックで終了。

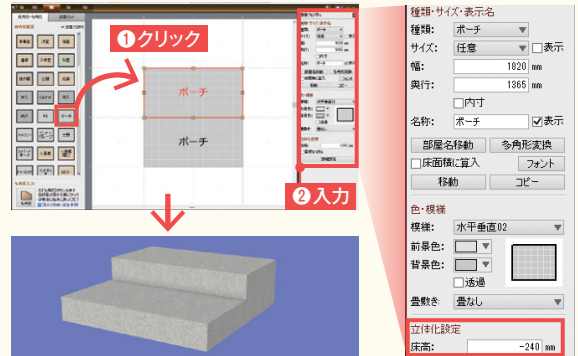


玄関先の階段やステップなどの段差の作成

高さの違うポーチを配置して階段状にします。

部屋作成 を選択します。

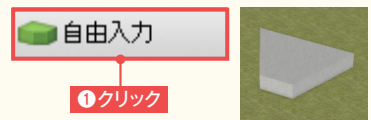
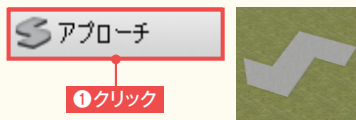
- ① ポーチを2つ配置。
- ② プロパティパレットの**【立体化設定】-【床高】**で、ポーチの1つ目と2つ目の高さを変えて入力。
(ここでは、1つ目は「-240」、2つ目は「-425」に設定)



塀やアプローチの作成

外構 を選択します。

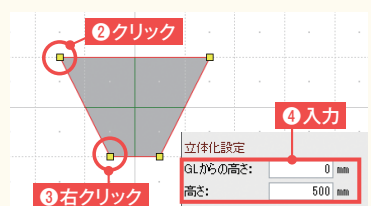
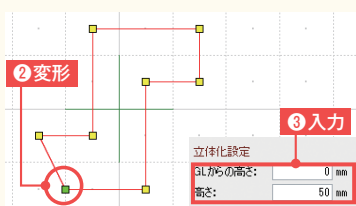
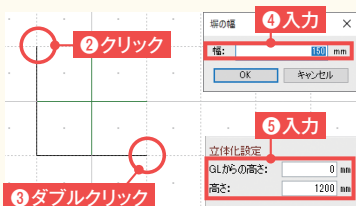
[形状の変形方法について：参照P.06 多角形部屋の頂点の編集方法]



【塀】 をクリックします。始点から順に頂点をクリックし、最後の頂点でダブルクリックします。塀の幅を入力し、厚みを持たせる方向を指定します。次にプロパティパレットで高さを入力します。

【アプローチ】 をクリックします。L型の仮形状を配置します。頂点を編集し希望の形を作成します。次にプロパティパレットで高さを入力します。

【自由入力】 をクリックします。頂点を順にクリックし、最後は始点に戻って右クリックします。プロパティパレットで高さを入力します。



3Dで確認し、マイホームを仕上げましょう!



外壁や屋根、壁紙・床材など
外装・内装を設定します。

STEP4 3Dでデザイン検討

内・外観のデザインを検討して、仕上げます。

3D画面

メニューバー

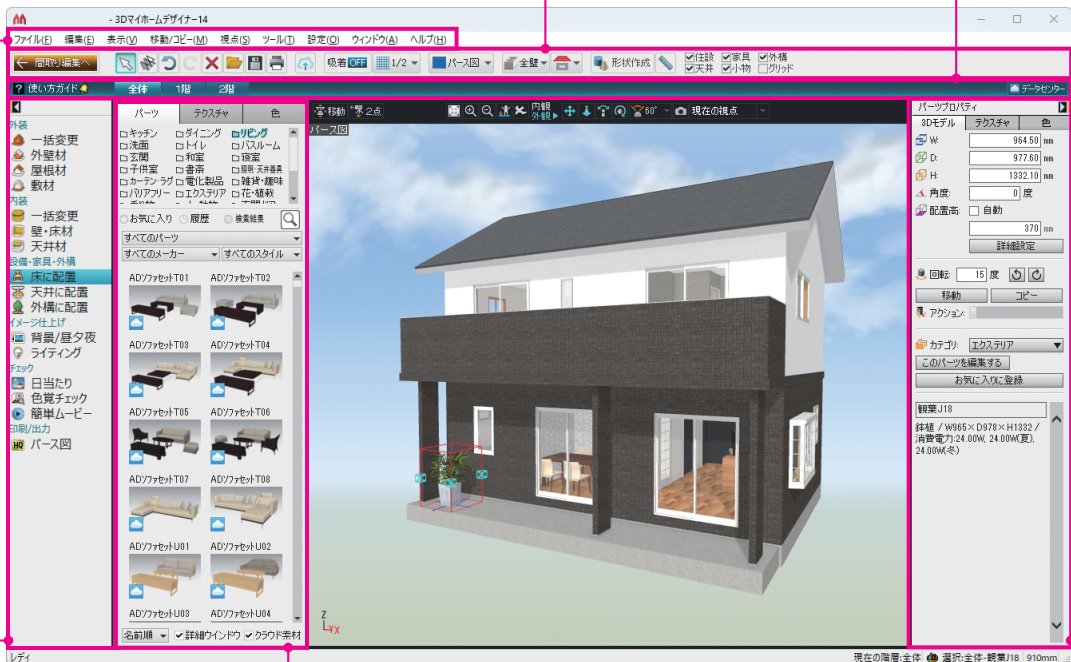
搭載されている機能を、
項目ごとにまとめています。

ツールバー

基本機能やよく使う操作をボタン化し、
ワンクリックで実行できます。

フロアタブ

編集するフロアを切り替えます。



ナビボタン

ナビボタンを選択すると、作業内容に
応じたパレットに切り替わります。

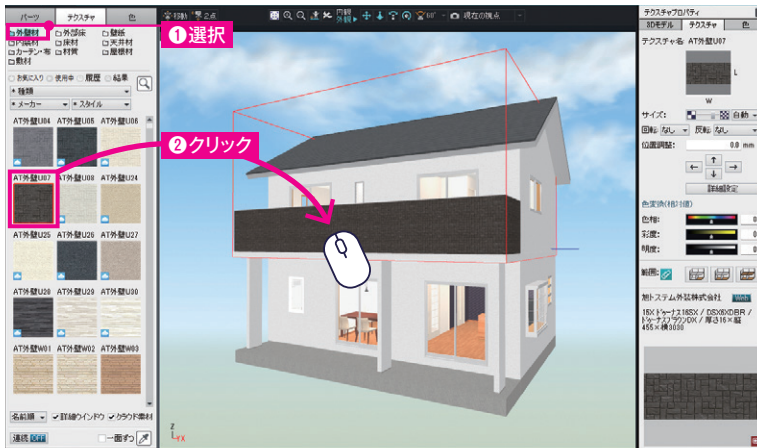
パレット

選択したメニューやナビボタンによって、
作業に必要な素材、設定項目が表示されます。

プロパティパレット

選択した家具などの設定項目や
詳細情報が表示され、編集できます。

1 3Dイメージを確認しながら、外壁や床材を変更します



外壁材 を選択します。

- ① パレットの[外壁材]を選択。
- ② パレットから外壁材のテクスチャを選び、外壁をクリック。

ナビボタンによって壁の表示方法が変わります。表示は、ツールバーの[壁表示切替]から変更できます。



壁・床材 を選択します。

- ① パレットの[壁紙]を選択。
- ② [登録視点リスト]から[1階LD]を選択し、視点ツールで視点を移動。
- ③ パレットから壁紙のテクスチャを選び、壁をクリック。

[一面ずつ]にチェックを入れると、一部分の壁のみに貼り付けることができます。



[視点の移動方法:参照P.15 視点の設定方法]

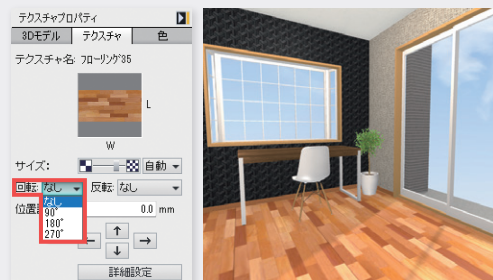
▶ 外壁材 / 壁・床材 (テクスチャ) の貼り付けテクニック

テクスチャの拡大・縮小



床材などを貼り付けた後に、テクスチャプロパティの[サイズ]の[自動]をクリックすると、貼り付けた床材が拡大します。[0.75倍]をクリックすると縮小します。

テクスチャの回転



床材などを貼り付けた後に、テクスチャプロパティの[回転]で角度を設定すると回転します。

視点の設定方法

部屋ごとに視点を移動させる

視点変更ツールの[登録視点リスト]から見たい部屋を選択すると、あらかじめ登録されている視点に移動できます。



立つ位置と見る方向を設定して決める

[立つ位置と見る方向を決める]をクリックします。平面図上で立つ位置をクリックし、次に見る場所をクリックすると、指定した視点に移動できます。



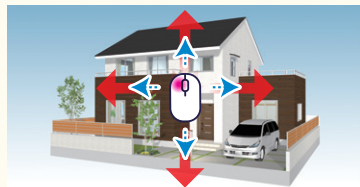
建物を回転させたり、近づいたり、遠ざかったりする



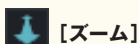
視点変更ツールの[外観]をクリックすると、外観を見るのに適した視点変更ツールに切り替わります。



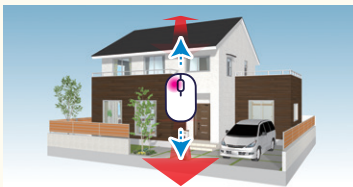
[スクロール]



パース図上で上下左右にドラッグすると、ドラッグした方向に移動します。



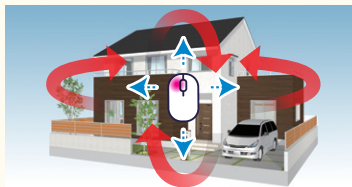
[ズーム]



パース図上で下にドラッグすると近づき、上にドラッグすると遠ざかります。



[回転]

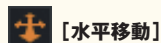


パース図上で上下左右にドラッグすると回転します。

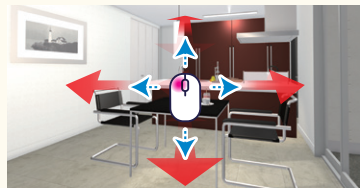
室内を歩くように視点を移動したり、室内を見回したりする



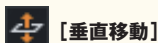
視点変更ツールの[内観]をクリックすると、室内を見るのに適した視点変更ツールに切り替わります。



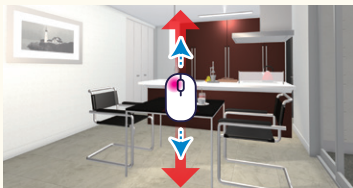
[水平移動]



パース図で上下左右にドラッグすると、室内を歩いているように視線を移動します。



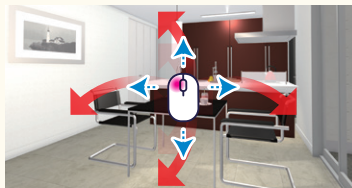
[垂直移動]



パース図で上下にドラッグすると、今いる場所で視線を上げたり下げたりします。

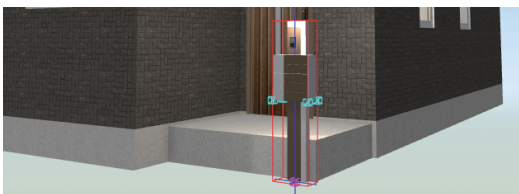


[見回す]



パース図で上下左右にドラッグすると、今いる場所で室内を見回せます。

2 小物などを配置します



床に配置 を選択します。

- ① パレットの【花・植栽】を選択。
- ② 【種類】をクリックし、【花・グリーン】を選択。
- ③ 視点ツールを選択しリビングのソファセット前に視点を移動。
- ④ パレットから室内花のパーツを選び、テーブルの上でクリック。

絵画や壁掛け時計は、壁の上でクリックし配置します。

外構に配置 を選択し、インテリアと同じようにポストを配置します。

【種類】をクリックし、【ポスト】を選択してパレットから配置します。

3 イメージを仕上げます

背景/昼・夕・夜 を選択し、雰囲気に合わせて背景などを設定します。
パレット上部のタブを切り替えて設定します。



完成です!

完成したデータはツールバーの【保存】で忘れずに保存しておきましょう。



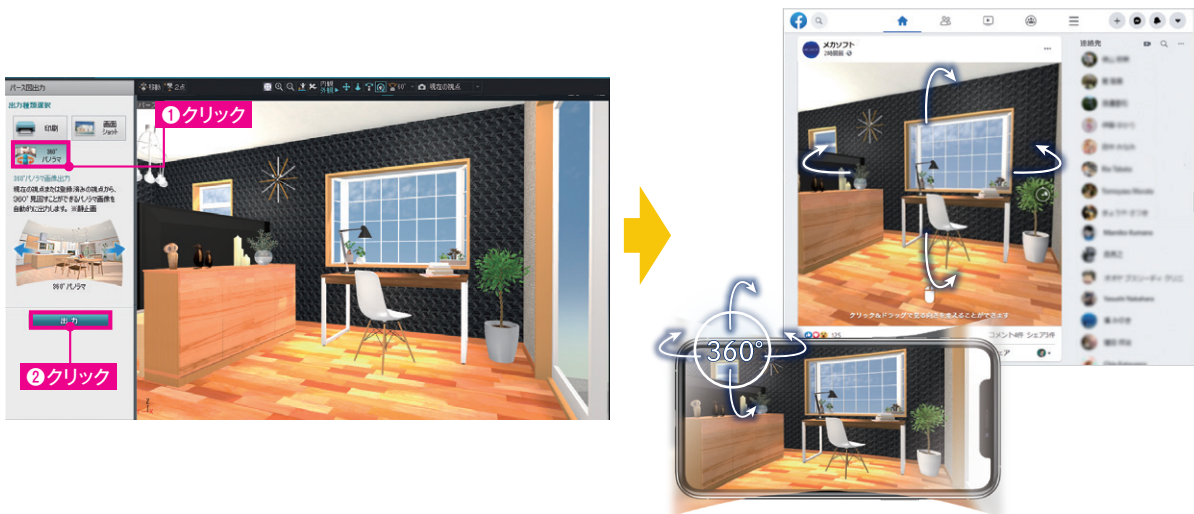
STEP5 | マイホームのシェア

作成したマイホームをさまざまな方法でシェアできます。

作成したパースイメージを外部SNSで共有 360°パノラマ画像出力

HQ パース図を選択

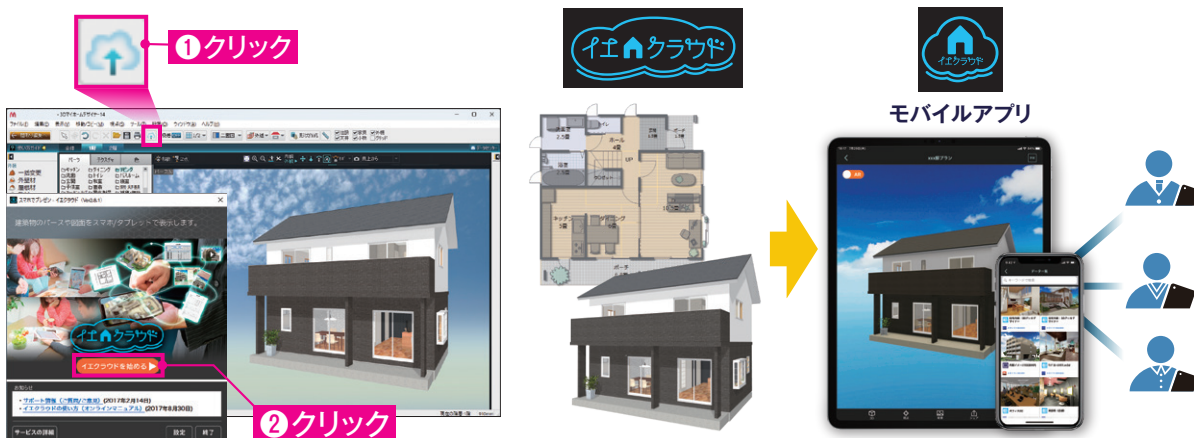
完成したパースを360度見渡せる「360°パノラマ画像」に出力できます。出力した画像はFacebookやLINEに投稿でき、誰でも見ることができます。



作成したデータをモバイルで共有 建築情報共有サービス イエクラウド

を選択

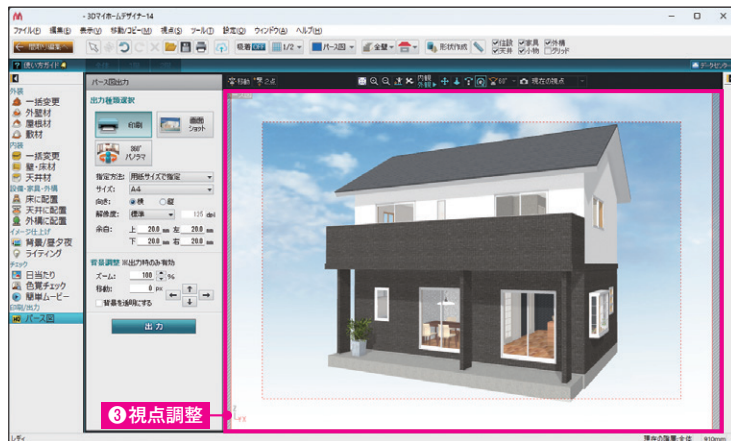
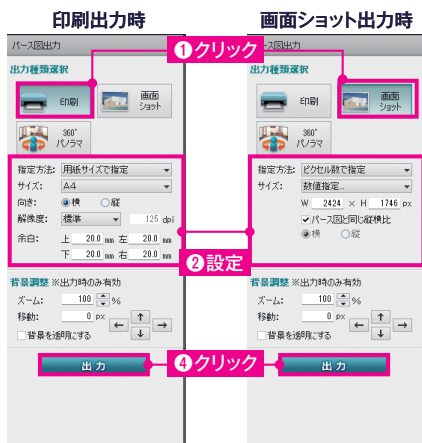
作成データを共有できるサービス「イエクラウド」にアップロードすれば、スマートフォンなどモバイルで3Dデータを確認できます。



作成したパースイメージの出力 印刷 / 画像出力 (イメージ保存)

HQ パース を選択

作成したパースは決めた視点で印刷・出力できます。サイズなどを指定し、出力したい視点に調整して出力します。



企画・制作・販売:メガソフト株式会社 プログラム開発:メガソフト株式会社 Copyright©MEGASOFT Inc.

●「マイホームデザイナー®」は、メガソフト株式会社の登録商標です。

●本クイックガイドに掲載されている商品・サービス等の名称は各社の商標または登録商標です。詳しくは<https://www.megasoft.co.jp/support/3d/trademark>をご覧ください。

MEGASOFT®

<https://www.megasoft.co.jp>